

平成23年11月11日

千葉市長 熊谷 俊人 様

千葉市公共事業再評価監視委員会
委員長 瀧 和 夫



平成23年度千葉市公共事業再評価監視委員会の審議結果について（答申）

千葉市公共事業再評価監視委員会（以下「本委員会」という。）は、平成23年度に千葉市が実施した国土交通省所管の補助事業に係る再評価の内容とそれに基づく対応方針（案）について審議した結果を下記のとおり答申します。

記

1 審議対象事業

都市計画道路事業 塩田町誉田町線（塩田町）

2 審議経過

本委員会は、平成23年11月11日に開催し、再評価対象事業について、千葉市から再評価の内容とそれに基づく対応方針（案）について説明を受け、慎重に審議を行った。

3 審議結果

審議対象事業について、千葉市の対応方針（案）「継続」に対し、本委員会の意見は次のとおりである。



番号	事業(路線)名	所管局部	再評価実施理由	千葉市対応方針(案)
	都市計画道路事業 塩田町誉田町線 (塩田町)	建設局道路部	事業費が予算化された後、5年間を経過した時点で継続中の事業	継続
千葉市公共事業再評価監視委員会の意見				
1	<p>【対応方針(案)に対する意見】</p> <p>継続を了承する。</p> <p>本路線は、既供用部分が市東南部方面からの主要な道路として多くの市民に利用されているが、当該区間が未整備であるため、国道357号へのアクセス機能が十分に発揮できていない状況にある。</p> <p>そのため、当該未整備区間を整備することにより、東南部と臨海部との連絡強化が図られるとともに、地域高規格道路である千葉中環状道路が概成することで、千葉都心部の渋滞緩和が期待でき、費用便益分析の結果から、事業の投資効果が認められる。</p> <p>また、臨海部に位置する蘇我副都心の育成が図られるとともに、広域防災拠点である「蘇我スポーツ公園」への被災者等の受け入れや物資等の支援など、災害時のルートとしての活用も期待されることから、さらに高い便益が見込まれる。</p> <p>一方、厳しい財政状況を背景に進捗率が伸びていないが、土地所有者等の理解も概ね得られている状況であることから、環境にも十分配慮した上で、本事業の早期完了を目指していただきたい。</p>			

